学校だより青南

6月号

平成２８年６月１日
港区立青南小学校
校長　　関　幸治

学校の不易

校長　　関　　幸治

５月２１日（土）に行いました開校１１０周年記念運動会には、暑い中にもかかわらず、多くの皆様にお越しいただき誠にありがとうございました。子供たちが考えた運動会のスローガンどおり、一人一人が最後まで一生懸命に活躍してくれました。子供たちの真剣な姿を見ることができ、とても嬉しくそして、子供たちを誇りに思いました。最後まで応援していただき感謝申し上げます。

今、日本の学校教育が海外から注目されています。掃除や給食の時間に代表される奉仕活動や当番活動の時間です。海外ではなじみのないことですが、これらが人間形成に大変重要であるということが認められてきたのです。そういうこともあってか、運動会が終わった翌々日、海外から「給食の視察」がありました。ベトナム、マレーシア、シンガポール、フィリピン、インドネシア、オーストラリア、中国から、総勢５０名を越えるジャーナリストの方々が本校にいらっしゃいました。子供たちにとっては身近で、あって当然の給食について関心がある様子でした。給食の調理の様子を給食室の校庭側の窓の外から見学し、回転釜の大きさと、調理主事の手際の良さにも驚いていました。その後、子供たちの配膳の様子や食事の様子を参観しました。１年生から６年生までをくまなく見て歩きました。参観中も質問は尽きません。２年生のある学級では、一切おしゃべりがなく、静かに食事をしていました。それを見たシンガポールの方は、「なぜ黙って食べているのか、楽しくないのでは。」という質問がありました。「これは、もぐもぐタイムといって、食事開始からある一定の時間は話をせずに集中することをねらいとしている。」と伝えると、自国では、ランチタイムはとても賑やかなので、こういうのもいいと思うと話していました。また、白衣を着て配膳している子供たちを見て、「子供たちが準備するのか。」という質問も出ました。「日本の給食の時間は授業なのです。食べることだけでなく、準備も含めて人への奉仕、協力、思いやり、そして栄養や健康を考え実践する場がこの時間なのです。」と説明をすると一様に関心した表情を浮かべていました。

今回の視察を契機として、今まで当たり前のようにやってきたことへの教育的価値を再認識し、本校の教育活動を見つめ直してみようと思いました。青南の子供たちをよりよく成長させていくために、しっかり足下を見つめていきます。

【熊本地震募金報告】４月末に行いました熊本地震募金にご協力いただきましてありがとうございました。集まりました 12,2978 円は、みずほ銀行青山支店を通し日本赤十字社に募金しました。ご報告申し上げます。

《６月行事予定》

１日(水)　安全指導日
　　Ｂ時程４時間授業
　　研究授業（5年5校時)
２日(木)　体力テスト(4年・5年)
　　昆虫観察(3年)
　　委員会活動
３日(金)　体力テスト(3年・6年)
４日(土)　土曜授業
　　わくわくタイム(音楽)
６日(月)　全校朝会
　　交通安全教室(4年)
７日(火)　体力テスト(2年)
８日(水)　Ｂ時程４時間授業
　　体力テスト(1年)
９日(木)　お話ポケット(1～3年)
　　代表委員会
10日(金)　校外学習(3年)
　　PTA歓送迎会
13日(月)　全校朝会　歯科講話
　　歯科健診(1～3年)
　　教育実習終
14日(火)　水泳指導開始
　　全校朝会〔プール開き〕
　　縦割り班活動
　　移動教室保護者説明会(6年)
15日(水)　Ｂ時程
　　青南幼稚園交流(1年)
　　モアレ検診(5年)
16日(木)　Ｂ時程　歯科健診(4～6年)
17日(金)　職場訪問(6年)
18日(土)　土曜授業　学校公開
　　道徳授業地区公開講座
　　わくわくタイム(委員会紹介)
20日(月)　学校公開　全校朝会
　　水道キャラバン(4年)
21日(火)　避難訓練
22日(水)　Ｂ時程
23日(木)　校外学習(3年)
　　クラブ活動
24日(金)　４時間授業
27日(月)　全校朝会　社会科見学（5年)
29日(水)　Ｂ時程　委員会活動
30日(木)　４時間授業
　　研究授業(4年5校時)

ふれあい月間　生活指導部

６月の生活目標

【安全に気をつけて生活しよう】

６月は梅雨に入り、１年の中でも雨が多くなる時期です。体を動かしたい子供たちにとっては、少々ストレスがたまる季節です。雨の日の休み時間の過ごし方をしっかりと話し合い、安全な学校生活を送れるようにしていきたいです。

ふれあい月間

６月は「ふれあい月間」として、本校では、子供たちにアンケートを実施しています。アンケートの内容は、いじめ、学校生活や家庭での不安や悩み、心配事についてです。新学年になって、２ヶ月経ちますが、子供たちの心の中はどうでしょうか。アンケートをもとに、一人一人の子供と面談しながら、子供への理解を深め明るく健康的な生活ができるように支えていきたいと思います。

仲間を信じて　最後まで

運動会委員会委員長

今年も天候に恵まれ、青空の下で運動会を行うことができました。今年の運動会は、「開校１１０周年記念運動会」ということで各学年が、開校１１０周年を祝うために、創意工夫を凝らした競技を行いました。「仲間を信じて」という言葉がキーワードになっている全校スローガンの通り、赤組・白組ともに、また全校児童が信頼という言葉があふれる運動会になりました。６年生の表現では、練習を積み重ね、できなかった動きや技ができるようになり、本番では最高の姿を見せてくれました。「信頼」することの大切さを改めて感じさせてくれるようでした。保護者の皆様には、子供たちの体調管理から会場の準備・片付けまでご協力いただきました。ありがとうございました。

「かっこいい」「教えてあげられる」２年生をめざして〔２年〕

２年生は、昨年度までの「かわいい１年生」からレベルアップして、「かっこいい２年生」、「１年生に教えてあげられる２年生」をめざしています。そこで、今の３年生にしていただいたことを思い出して、４月には学校探検、５月には朝顔の種まきを縦割り班の１年生に教えてあげました。教えてあげるには、やはり予習が必要です。もう一度学校の教室の並び方や種まきの方法を確認して、活動に臨みました。一緒に手をつないで、学校を案内したり、種をまく穴のあけ方を教えていたりしている姿は、教室では見られないちょっとお兄さん、お姉さんらしい様子でした。

ふりかえりカードには、「１年生がよく話を聞いてくれてよかった。」「質問されたけど答えられないことがあった。もっと調べておけばよかった。」と素直な感想が書かれていました。自分自身のよさや今後の在り方にも気付かせてくれる、こうした交流を今後も大切にしていきたいと思います。

運動会　　～高学年として初めての運動会～〔５年〕

５年生の子供たちにとって、今年は高学年として参加した初めての運動会でした。

早朝や休み時間を使って、応援団、リレーの選手、金管バンドなど、どの子供もそれぞれの係で運動会を支えるために一生懸命に準備してきました。初めての係活動で戸惑うこともあったと思いますが、自分の役割をしっかりと自覚して責任を果たそうとする姿が見られたと思います。運動会当日は、自分でプログラムを確認しながら動き、自分の出番の競技や演技の合間にある用具、審判、得点などの係の仕事に忘れずに行く様子がたくさん見られました。自分たちの出番以外に多くの役割があり、忙しかったと思いますが、「５・６年生がこうして運動会を支えてくれていた。」「今度は自分たちが支えていく番だ。」そんな気持ちをもってくれたのではないでしょうか。

「ようこそ青南」では、初めての未就学児との競技に戸惑いながらも、「主役は幼稚園の子たち。」と、優しく気遣いながら競技を支えてくれました。自分たちの声掛けで思うように幼稚園児が動いてくれず大変だったこともありましたが、このことが１つの貴重な経験となり、次に生きていくのではないでしょうか。

息を合わせて踊った「御神楽」、みんなで力を合わせた「四方綱引き」、自分の力を精一杯出し切った「１００m走」、５年生としての演技、競技でも一生懸命な様子が見られたことはとても嬉しいことでした。この運動会を通して、大きな達成感と自信を得た子供たち。これからも「頼りになる５年生」を目指して大いに頑張ってくれることを期待します。

図工の授業の風景〔図工専科〕

新しい学年にあがり、2 ヶ月が経ちました。子供たちは図工の授業の中でも、さらにレベルアップして楽しい作品作りをしたいという意欲に溢れています。

4 年生からは、初めての専科での授業。グラデーションについて勉強しました。少しずつ白を足していくことで色が変化する様子を味わっていました。

5 年生は外に出て玄関にある木や池、竹やぶなどをスケッチをしました。水が流れるようすや葉っぱの隙間から差し込む光など、どう表現しようかと試行錯誤しました。

6 年生は 6 年間通った学校の屋上から見える風景を心をこめてスケッチしました。面白い形の建物が並ぶ様子は、都会の中にある青南小ならではの風景です。

自分の中の世界を、一人一人がさらに広げていってほ

校内を明るく楽しく〔放送委員会〕

放送委員会は「校内が明るく楽しくなるように」をモットーに活動しています。仕事の内容は一日３回、朝・昼・掃除に音楽を流し、アナウンスをするだけです。しかし、校内全てに流れる放送です。入念に機械操作の確認、リハーサルを繰り返します。また、声の大きさ、抑揚をつけることなど、どの学年にも聞こえやすいように、一人一人が試行錯誤しながら取り組んでいます。その姿はプロそのものです。

また、昼の放送には「企画」というものがあります。昼の放送は本来であれば、給食の献立を読んで終わりです。そこに１つ「何か」を加えるのが企画です。例えば、なぞなぞや、本の紹介、先生紹介、時にはクラスごとにアンケートを取り、結果を発表するなど制限はありません。それを放送の 2 日前までに企画書としてまとめ、担当の先生に提出します。許可が下りたら放送日まで練習し、実施となります。高い意識をもち、計画的な日々を過ごしている姿は、これからも「放送」を通して、学校中に伝わっていくと思います。

なかよく体を動かそう〔室内運動クラブ〕

室内運動クラブは、今年度発足したクラブです。４年生 10 名、５年生 11 名、６年生 14 名の合計３５名で活動しています。さまざまな球技やスポーツに取り組むためにクラブ長を中心に子供たちが計画を立てています。５月の活動では、ドッジボールを行いました。学年関係なく、楽しそうにボールを投げ合っている姿が印象的でした。６月の活動は、バスケットボールを行う予定になっています。

わくわく楽しい実験を！〔科学クラブ〕

実験好きな４～６年生が集まり楽しく実験を行います。１回目の活動時に、みんなが行いたい実験について相談しました。バスボム作り、スーパーボール作り、人工イクラ作りなど日々の生活に役立つ実験も満載です。１回目の実験ではバスボム作りを行いました。重曹とクエン酸、片栗粉を使い発泡するバスボムを作ります。自分で持ってきた香油も加え、お店で売っているような素敵な物ができ、大喜びでした。